

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞 第198号



2023年4月11日発行

ホームページ メール

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail:lycoris06@jcom.home.ne.jp

090-1837-5347 239-0822 横須賀市浦賀6-8-1 田中気付



## 拡大幹事学習会④

かがみ田苑労組のたたかい

### 全戸配布&いちご狩りに65名参加!

3/19(日)、長沢グリーンハイツへの、変えるリーフⅢ全戸配布を行い、終了後に津久井浜観光農園に移動して、いちご狩りを楽しみました。

昨年は急な企画で、また土曜午後、コロナ禍の中という条件の中、不十分な取り組みとなりましたが、今回は4単組から、家族を含め、たくさんの参加で楽しむ事が出来ました。

また、医労連傘下の4単組が、初めて顔を合わせる事になり、春闘など、たたかいの交流を、短時間ながら持つ事ができました。

いちごは、驚くほど大きくて甘く、皆30分の制限時間いっぱいまで、たくさんのいちごをほおぼっていました。

令和4年10月、事業団の赤字と経営危機から「事業団経営改革方針」が出され、そこには、ボーナスの50%削減、契約職員の契約日数削減、給与表のベースアップ改定据置など、「職員への不利益変更」が一方的に書かれていた。組合は「赤字の責任を労働者に転嫁する暴挙」ととらえ、「ストライキ」を構え徹底的に闘い抜く決定をした。11月9日から「不利益変更の撤回」を掲げた団交や要請を重ね、29日には無期限全面ストを当局へ通知(12月13日決行)、併せて抗議集会、ビラ配布、記者会見を予定した。12月9日(金)の最終団交でも妥協せず交渉した結果、「不利益変更の一切の削除(撤回)」と「横須賀市との(事業団立て直しの)協議」を理事長より勝ち取り、その場で組合が「スト回避」を通告した。その後、3月9日に当局より「構造改革方針」が出され、「かがみ田苑指定管理料の内容について市と協議する」と明記された。なお、老人福祉センター・デイサービスは令和5年度内に休止する方向性も打ち出された。

かがみ田苑労働組合 岩永

### 県知事選、岸牧子さん健闘!

3/23告示、4/9投開票の県知事選挙には、横須賀は野比在住の岸牧子さんが再び出馬し、65万票余を獲得して健闘しました。

黒岩知事は、選挙戦終盤に、週刊文春に過去の不倫を報道されましたが、批判を受けても立候補を辞退せず、再選されました。また横須賀出身の大津候補は、党内での争いが報じられていました。白票が増えたそうです。

